

VI 参 考 资 料

参考資料1 秋田県の国際化に係るこれまでの主な出来事

年	主な出来事
1908: M41 ~	秋田県海外協会を通じた本県からの海外移住の始まり
1965: S40 ~	青年海外協力隊の派遣
1970: S45 ~	在南米移住者子弟の県費留学生の受入れ（～平成14年）
1972: S47 ~	訪ソ青年の船事業（～昭和54年）
1975: S50 ~	在南米移住者子弟の海外技術研修員受入れ
1982: S57 ~	中国農業技術研修生受入事業
〃	〃
〃	中国甘肅省との友好協定締結
1987: S62 ~	JETプログラムによる外国青年招致開始
1990: H2	秋田県国際交流推進大綱の策定
1991: H3	財団法人秋田県国際交流協会の設立
1993: H5 ~	ロシア極東地域との交流の始まり
1995: H7	秋田港の国際定期コンテナ航路の開設
1996: H8	秋田県国際化推進大綱の策定（平成8年）
1998: H10	「秋田県環日本海交流拠点構想」の策定（現在の産業労働部で所管）
1999: H11	秋田県環日本海交流推進協議会の設立
2001: H13 ~	外国籍県民等交流サポート事業の実施
〃	〃
〃	第6回ワールドゲームズの実施
〃	〃
〃	秋田・ソウル国際定期航空路線の開設
2002: H14	北東北三県・北海道ソウル事務所開設
〃	〃
〃	甘肅省友好提携20周年事業の実施
2003: H15	北海道・北東北シンガポール事務所開設（現在の産業労働部で所管）
2004: H16	秋田県国際化推進プランの策定（平成16年～平成22年）
〃	〃
〃	国際教養大学の開学
2007: H19	甘肅省友好提携25周年事業の実施
2010: H22	ロシア沿海地方との友好提携の締結
〃	〃
〃	中国天津市との友好交流に関する合意書の締結
〃	〃
〃	あきた国際化戦略の策定（平成23年～平成25年）
2012: H24	甘肅省友好提携30周年事業の実施
〃	〃
〃	中国天津市との友好協定締結に向けた協議書の締結
〃	〃
〃	プーチン大統領へ秋田犬「ゆめ」を贈呈
〃	〃
〃	秋田犬「ゆめ」の返礼としてプーチン大統領からシベリア猫「ミール」を受領
2013: H25	ASEAN（インドネシア、タイ、ベトナム）へ商談会ミッションを派遣
2014: H26	秋田県東南アジア経済・観光交流連絡デスクをタイ（バンコク）に開設（産業労働部）
〃	〃
〃	あきた国際化推進プログラムの策定（平成26年～平成29年）
2015: H27	秋田・タイ王国友好協会設立
2017: H29	甘肅省友好提携35周年事業の実施
2018: H30	あきた国際化推進プログラムの策定（平成30年～平成33年）

参考資料2 秋田県と海外地方行政等との主な締結文書

年月	相手地域・機関	形態	所管課
1982年8月5日	中国甘肅省	友好県省提携に関する協定書	国際課
1998年8月20日	中国吉林省	経済友好交流に関する覚書	商業貿易課
2000年8月21日	ロシアハバロフスク地方	秋田県とロシアハバロフスク地方との合意書	国際課
2001年9月14日	中国延辺朝鮮族自治州	経済交流に関する覚書	商業貿易課
2010年3月19日	ロシア沿海地方	友好関係及び協力に関する協定書	国際課
2010年9月13日	中国天津市	友好交流に関する合意書	国際課
2011年9月7日	中国吉林省	会談紀要	商業貿易課
2012年7月25日	中国天津市	友好協定締結に向けた協議書	国際課
2013年10月25日	タイ王国工業省	業務協力に関する覚書	商業貿易課
2015年3月16日	ベトナムヴィンフック省	協力関係強化に関する覚書	商業貿易課
2015年8月21日	台湾經濟部台日産業連携推進オフィス	産業連携に関する覚書	商業貿易課
2015年8月13日	バンコク・クリスチャン・カレッジ(タイ)	教育連携に関する覚書	高校教育課
2015年8月17日	タイ・バトミントン協会	相互交流に関する基本合意書	スポーツ振興課
2016年6月27日	ワチュラウッド王立学校(タイ)	教育協力に関する覚書	高校教育課
2016年6月27日	ワタナウィッタナ・アカデミー(タイ)	教育協力に関する覚書	高校教育課
2016年6月28日	トゥラキット・バンディット大学(タイ)	教育協力に関する覚書	義務教育課
2016年6月29日	モンクット王トンブリー工科大学(タイ)	教育協力に関する覚書	義務教育課
2016年8月25日	台湾高雄市	国際交流協力に関する覚書	観光振興課

年月	相手地域・機関	形態	所管課
2016年10月13日	中国天津市	秋田県と天津市の青少年交流に関する覚書	国際課
2016年11月10日	フィジー共和国青年スポーツ省	スポーツ交流に関する基本協定書	スポーツ振興課
2017年6月9日	タイ王国ノンタブリー県第一地区初等教育局	教育交流に係る枠組協定書	義務教育課
2017年10月21日	フィジー共和国青年スポーツ省	体育とスポーツの発展のための協力に関する基本合意書	スポーツ振興課
2017年11月9日	タイ王国政府観光庁	秋田県とタイ国政府観光庁の交流拡大の推進のための業務協力に係る趣意書	観光振興課
2017年11月10日	タイ王国政府スポーツ庁	スポーツ交流に関する基本合意書	スポーツ振興課
2017年11月14日	中国天津市	観光交流に関する覚書	観光振興課
2018年7月24日	中国甘粛省林業庁	日本国秋田県農林水産部・中華人民共和国甘粛省林業庁友好協力に関する覚書	森林整備課
2018年8月24日	中国大連市	日本国秋田県と中国大連市の観光交流に関する覚書	観光振興課

参考資料3 全国国際化主要指標の比較

	都道府県名	総人口 (外国人も含まれる)		在留外国人数		海外渡航者数		一般旅券発行数	
		千人	順位	人	順位	人	順位	発行数	順位
	全国	126,443		2,279,097		10,315,429		4,182,207	
1	北海道	5,286	8	36,899	17	166,803	12	111,793	9
2	青森県	1,263	31	5,786	44	22,495	43	16,565	42
3	岩手県	1,241	32	7,187	39	26,358	40	17,700	41
4	宮城県	2,316	14	21,614	21	90,925	21	51,278	17
5	秋田県	981	38	3,975	47	20,323	44	12,235	45
6	山形県	1,090	35	7,367	38	32,467	39	19,066	40
7	福島県	1,864	21	14,191	30	61,286	26	34,447	26
8	茨城県	2,877	11	66,321	10	174,813	11	77,385	12
9	栃木県	1,946	19	41,648	16	113,936	16	48,083	20
10	群馬県	1,952	18	58,220	12	96,960	20	48,038	21
11	埼玉県	7,330	5	180,762	5	571,441	6	247,764	5
12	千葉県	6,255	6	156,058	6	590,259	5	234,532	6
13	東京都	13,822	1	567,789	1	2,172,652	1	736,196	1
14	神奈川県	9,177	2	218,946	4	1,117,675	2	401,902	2
15	新潟県	2,246	15	17,285	24	76,856	23	44,473	25
16	富山県	1,050	37	18,556	22	50,785	28	25,883	32
17	石川県	1,143	34	15,455	28	58,606	27	32,284	27
18	福井県	774	43	15,114	29	38,769	35	20,588	38
19	山梨県	817	42	16,073	26	46,409	31	22,022	36
20	長野県	2,063	16	36,526	18	107,697	18	51,297	16
21	岐阜県	1,997	17	55,205	13	123,795	15	58,821	14
22	静岡県	3,659	10	92,459	8	247,170	9	107,098	10
23	愛知県	7,537	4	260,952	2	662,953	4	280,253	4
24	三重県	1,791	22	52,087	15	112,526	17	52,110	15
25	滋賀県	1,412	26	30,155	19	128,152	14	50,915	18
26	京都府	2,591	13	61,022	11	226,498	10	100,923	11
27	大阪府	8,813	3	239,113	3	767,810	3	350,118	3
28	兵庫県	5,484	7	110,005	7	466,045	7	204,881	7
29	奈良県	1,339	30	12,681	32	107,124	19	48,010	22
30	和歌山県	935	40	6,676	40	40,732	33	23,731	34
31	鳥取県	560	47	4,654	45	19,739	45	11,689	46
32	島根県	680	46	9,274	37	16,664	47	11,119	47
33	岡山県	1,898	20	28,158	20	89,818	22	47,412	23
34	広島県	2,817	12	52,134	14	151,641	13	76,197	13
35	山口県	1,370	27	16,591	25	50,572	29	29,165	28
36	徳島県	736	44	6,073	43	25,708	42	15,560	43
37	香川県	962	39	12,597	33	39,696	34	23,423	35
38	愛媛県	1,352	28	12,038	34	47,390	30	26,454	31
39	高知県	706	45	4,580	46	17,679	46	12,515	44
40	福岡県	5,107	9	77,044	9	315,540	8	179,970	8
41	佐賀県	819	41	6,452	42	32,938	38	20,673	37
42	長崎県	1,341	29	10,369	36	44,000	32	29,127	29
43	熊本県	1,757	23	15,576	27	75,201	24	45,284	24
44	大分県	1,144	33	12,951	31	37,980	37	25,472	33
45	宮崎県	1,081	36	6,621	41	26,182	41	19,796	39
46	鹿児島県	1,614	24	10,547	35	38,020	36	28,426	30
47	沖縄県	1,448	25	18,025	23	63,809	25	49,534	19
		平成30年10月1日現在 出典：「人口推計」（総務省統計局）		平成30年12月末現在 出典：「在留外国人統計(旧登録外国人統計）」（法務省）		平成30年12月末現在 法務省「出入国管理統計」による (出国日本人)		平成30年12月末現在 外務省「旅券統計」による	

参考資料4 平成30年度市町村国際化関連事業実績

平成31年3月31日現在

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
秋田市	企画調整課	友好・姉妹都市交流推進事業 (蘭州市研修員受入事業)	友好交流合意書に基づき、蘭州市から研修員4名を受け入れた。	【時期】8月～10月(60日) 【人数】研修員4名 【対象国】中国・蘭州市	
		友好・姉妹都市交流推進事業 (キナイ半島郡ダンスチームおよび市民訪問団受入事業)	・米国・キナイ半島郡から青少年ダンスチームおよび市民訪問団を受け入れた。 ・キナイ半島郡の音楽家と本市の音楽家が共演するコンサートを開催し、市民を無料招待した。	【本市滞在】8月3日～8日 【人数】16名 【対象国】米国・キナイ半島郡 【公演日】8月7日 【公演会場】秋田市文化会館大ホール	
		友好・姉妹都市交流推進事業 (ウラジオストクバレエ交流事業)	・2018年が「日本におけるロシア年」と定められたことから、ロシア・ウラジオストク市よりクラシックバレエ青少年を受け入れた。 ・両市の青少年による合同公演を開催し、市民を無料招待した。	【本市滞在】8月20日～27日 【人数】12名 【対象国】ロシア・ウラジオストク市 【公演日】8月26日 【公演会場】秋田市文化会館大ホール	
		地域国際化推進事業	①日本語の日常会話に不自由な外国人住民を対象に、日本語教室を開催した。 ②・③姉妹都市等との交流を目的とする市民団体ネットワーク「秋田市姉妹都市フォーラム」と協働で、情報誌の発行やこれまでの交流の歩みおよび各都市をPRするためのイベントを開催した。	①日本語教室の開催 ・4月～3月の木曜(年36回) ・午後6時30分～午後8時 ・にぎわい交流館 ②情報誌の発行 ・年2回(9月末、3月末) ③イベントの開催 ・10月6日 ・アルヴェ「きらめき広場」	
	観光振興課	インバウンド促進事業	東北6市でまつりを核としたタイ観光プロモーションを実施した。	【時期】8月29日～9月3日 【人数】1人 【対象国】タイ・バンコク市	
			県のトップセールスに合わせ、タイ・バンコク市で秋田竿燈まつりを披露した。	【時期】11月8日～11日 【人数】27人 【対象国】タイ・バンコク市	
	スポーツ振興課	ホストタウン交流事業	フィジー共和国の中学生を本市に招待し、本市の中学生とラグビー交流試合や授業体験など、スポーツ、文化、教育分野での相互交流を行った。	【時期】8月29日～9月4日 【人数】34名 【対象国】フィジー共和国(市内一円)	
			フィジー代表ラグビーチームの応援機運を高めるため、駐日フィジー共和国大使館職員を招待し、市民参加型の「フィジー共和国文化交流フェスタ」を開催した。	【時期】9月1日～9月2日 【人数】2日間延べ2,000人 【対象国】フィジー共和国(アルヴェきらめき広場)	
	商工貿易振興課	対岸経済交流事業	南寧市物産店のオープニング式典と青少年音楽交流のため、南寧市政府代表団7名を受入	【時期】7月26日～28日 【人数】7名 【対象国】中国・南寧市	
			蘭州投資貿易商談会に出展	【時期】7月5日～9日 【人数】職員2名と民間企業3社 【対象国】中国・蘭州市	
環境都市推進課	コタキナバル市(マレーシア)におけるごみ分別・回収システムの構築事業	本市と市内の環境団体(一般社団法人あきた地球環境会議)とが連携して、本市が運用している家庭ごみの分別収集に係る技術情報を現地向けに再構築し、当該市へ提供を行うおとするもので、JICA事業として当該団体が採択を受けた事業への技術協力を行った。	①ごみ組成調査への技術支援 【時期】7月18日～7月26日 【人数】1名 【対象国】マレーシア国コタキナバル市 ②成果報告会および視察 【時期】10月28日～11月1日 【人数】1名 【対象国】マレーシア国コタキナバル市		
学校教育課	外国語指導助手活用事業	小・中学校および高等学校等に外国語指導助手(ALT)およびJETプログラムコーディネーターを派遣し、日本人教師とともにチームティーチングで指導を行うことにより、英語によるコミュニケーション能力の向上を図った。	【時期】4月1日～3月31日 【人数】37名 【派遣校】市立小学校42校(分校含む)、市立中学校24校(分校含む)、市立高等学校等3校 【具体的な内容】学級担任または英語教師とのチームティーチングを行った。		
	小学校外国語活動外部指導者派遣事業	小学校中学年に導入される外国語活動の充実を図るため、市内在住のネイティブスピーカーを派遣した。	【時期】5月1日～3月31日 【人数】9名 【派遣校】市立小学校35校 【具体的な内容】3、4年生の各学級に、年間5時間派遣し、学級担任とのチームティーチングを行った。		
能代市	市民活力推進課	日本語学習ふれあい交流支援事業	在住外国人を対象にした日本語講座と日本語指導ボランティア養成講座を実施した。	①日本語講座 【時期】通年 ②日本語指導ボランティア養成講座 【時期】通年	①毎週火曜日：夜 毎週木曜日：午前 ②月2回(講座1、実地講習1)
	学校教育課	外国青年招致事業	英語教育の充実・国際交流の進展を図るためALTを配置した。	【時期】通年 【人数】3名	※市内小中学校を訪問し、授業を行った。

VI 参考資料

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
能代市	学校教育課	小学校外国語活動支援員設置事業	小学校3～6年生の外国語活動を円滑に行うため支援員を配置した。	【時期】 通年 【人数】 4名	※市内10小学校に支援員を配置。外国語活動授業の補助、学級担任との協力による外国語活動の指導を行った。
		学校生活サポート事業	日本語が不自由な外国人や帰国子女がいる学校に対し、非常勤職員を配置した。	【時期】 通年 【人数】 4名	※市内小中学校4校に非常勤職員を配置。学習・生活面を対象児童、生徒を支援した。
		ALTコーディネーター	JETプログラムにより招致したALTの業務及び生活を支援するためコーディネーターを配置した。	【時期】 通年 【人数】 1名	
横手市	秘書広報課	日本語教室事業	在住外国人を対象とした日本語教室。日常会話に必要な日本語の会話並びに読み書きを取得させると共に、生活習慣等の取得や相談に応じ、日本での生活順応を支援した。	前期：4月～9月 後期：10月～3月 会場：横手市交流センターY2ぶらざ 受講料：半年で3,000円	
		ホームステイ受入事業	明海大学の留学生を秋・冬それぞれ10人ずつ、市民にホストファミリーとして受入れてもらい、国際交流の促進を図った。	時期：秋と冬（各2泊3日） 留学生：各10名 ホストファミリー数：各10家族	
		シティセールス2020事業	東京オリンピックホストタウンであるインドネシアをはじめとした外国へのシティセールスを図るため、下記事業を行った。 ①ムスリムフレンドリーセミナーの開催 ②国交60周年記念事業の花見イベント開催 ③インドネシア大使の横手市招致	①対象：市内の飲食・宿泊業者 ②開催場所：横手公園 ③時期：11月・2月	
	教育指導課	英語指導助手招へい事業	ALTを招致し、小学校における外国語活動および中学校における英語教育の充実と小中学校における国際理解の推進を図った。	受入人数 8名（※H30.8月から2名増で10名） 期間：1年間	
	観光おもてなし課	国際的産学官連携モデル事業	大同大学（台湾）、デジタル・ウント・メア（横手市 IT関連）および横手市による協定を締結し、台湾への情報発信によるインバウンドと文化交流の促進を図った。	交流先：大同大学（台湾） 事業期間：H27～H31（協定の期間）（企業研修） 受入期間：H30年7-8月（1ヵ月） 受入人数：10名	
横手の魅力営業課	海外販路開拓支援事業	香港において、春節時期に現地高級スーパーで横手産品のPR活動を実施した。	香港、職員1名		
大館市	企画調整課	国際交流助成事業	国外での国際交流をする市民に対し、費用の一部を助成した。	通年	交付決定2件
		日本語教室	外国籍市民が日本語や生活習慣等を習得する機会を提供するための日本語教室を開催した。	通年 講師5名	年間計69回開催
		外国籍市民サポート事業	外国籍市民に対する生活相談及び情報提供、地域住民との多文化共生の地域づくりの促進に向けて事業を実施した。	通年 サポーター3名	外国籍市民くらしのサポーターによる活動
	学校教育課	JETプログラム「語学指導等を行う外国青年招致事業」	ALTによる中学校等での英語教育や地域での交流を通じて、相互理解と国際化の促進を図った。	【人数】 5名	
	中学生交流助成事業	市立中学校2年生をニュージーランドに派遣した。	【時期】 3月22日～29日 【人数】 17名（生徒16名、引率1名）	旅行費用の2/3を補助	

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
男鹿市	中央公民館	日本語教室	日本語を母国語としない市内在住者を対象に、日本語の書き方、読み方、風習、日本文化等を学ぶ日本語教室を開催した。	開講式4月14日・閉講式3月9日 年間24回 対象人数：12人 参加延人数：207人 対象国：台湾・中国・アメリカ・オーストラリア	
	学校教育課	外国語指導助手招致事業	英語指導助手として外国青年を招致し、市内の小・中学校児童生徒の語学力の向上と国際理解教育の推進を図った。	【時期】 通年 【人数】 3名（ALT）	市内小・中学校を訪問し、外国語授業の補助及び外国語LTC-ディファストへの協力等を実施した。
		国際教養大学交流事業	市内小中学生と国際教養大学の留学生の交流を通して、外国語や外国の文化について理解を深めるとともに、国際感覚を身につけた人材の育成を図った。	1) 留学生が男鹿市の小学校を訪問 【時期】 ①6月13日②6月27日③7月6日 【人数】 (留学生) ①6名②5名③6名 2) 市内の小学5年生から中学2年生が国際教養大学を訪問 【時期】 1月11日 【人数】 子ども18名、大人5名（大人の中にはALT3名も含む）	
観光課	インバウンド促進事業	県と連携したトップセールスの実施をはじめ、海外で開催されるイベントへの参画、情報発信、販売促進により海外からの誘客や宿泊客の増加を図った。	①台湾トップセールス 【時期】 8月20日～8月23日 ②商談会 【時期】 2月18日～2月22日 ③観光ポータルサイト多言語化 【時期】 1月11日～3月30日		
湯沢市	学校教育課	外国語指導助手配置事業	中学校における英語教育の充実と小学校における英語に親しませる活動。小中学校における国際理解を推進するため、ALT6名を招致した。	【時期】 通年 【人数】 6名	※市内の中学校6校、小学校11校が対象。
		小学校外国語活動支援員配置事業	小学校外国語活動の充実を図るため、英語に堪能な人材を「小学校外国語活動支援員」として配置した。	【時期】 通年 【人数】 1名	※小学校外国語活動支援員が、市内の小学校を訪問した。
		英語コミュニケーション能力育成事業	市内小中学生を対象とした英語コミュニケーション育成教室を開催した。	【対象者】 952名 【利用者】 903名	
	市内小中学生を対象とした英語コミュニケーション育成教室を開催した。		【時期】 夏季 【対象者】 小学5・6年、中学年 【参加者】 29名		
			県内大学等との効果的な連携を通して、外国語活動・英語担当教員の指導力及び英語力の向上を図った。	【時期】 通年 【対象校】 2校	
生涯学習課	日本語学習支援事業	在住外国人を対象に日本語習得等の教室を開催した。	①湯沢会場 【時期】 4月～12月 【参加者】 13人 ②雄勝会場 【時期】 4月～12月 【参加者】 12人	※計38回開催 ※計30回開催	

VI 参考資料

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
鹿角市	政策企画課	かづの国際化推進事業	日本語学指導員派遣事業費支援 *事業主体：鹿角国際交流協会 現地で日本語教室を開催し、ショブロン市民に語学指導を行った。	交流先：ハンガリー国ショブロン市 派遣人数：1人 派遣期間：平成28年9月～平成30年8月、平成30年9月～平成32年8月予定	
			国際交流企画展開催：姉妹都市ショブロン市への訪問の様子や、ハンガリーの文化について写真等で紹介し、国際理解を図った。	期間：3月9日～28日（20日間） 会場：文化の社交館	
			鹿角国際交流協会への支援	活動内容：外国語講座（英語・中国語）の開催、国際理解講座、国際料理教室の開催など。	
			ショブロン市行政訪問団派遣：姉妹都市ショブロン市へ行政訪問団を派遣した。	派遣先：ハンガリーショブロン市 派遣人数：行政訪問団 6人 スポーツ交流団 10人 派遣期間：8月14日～22日（9日間）	
		ホスタウン推進事業	スポーツ交流団を派遣した。	派遣先：ハンガリーショブロン市 派遣人数：行政訪問団 6人 スポーツ交流団 10人 派遣期間：8月14日～22日（9日間）	
			国際交流員（CIR）配置	配置人数：1人（ハンガリー）（H30.8～）	
	産業活力課	外国人観光客誘客促進事業	タイ旅行者、プロガー等を招請し、国立公園八幡平エリアにおけるファムツアーを行い、ツアー販売のための商談会や旅行商品の造成・SNSを活用した情報発信等を通じて、当エリアへのさらなる誘客を図った。（岩手県八幡平市との連携事業）	受入先：タイ 受入人数：6人（旅行会社4名、プロガー2名） 受入期間：平成31年3月4日～8日	
	総務学事課	外国語活動充実事業	ALTを小中学校へ派遣し、児童生徒の外国語による実践的なコミュニケーション能力の育成を図った。 また、国際理解とコミュニケーション意欲の育成を一層推進するため、学校外で体験型英語教室を実施した。	外国語指導助手派遣 3人 派遣契約期間：4～3月	
	生涯学習課	日本語講座開設事業	日本語教育の資格を有する方を講師に、市内在住の日本語を母国語としない住民を対象に日本語教室を開催。	講師3名、ボランティア助手4名 期間：5月12日～12月15日までの毎週土曜日（休講日あり）、週1回年間27回開催	
	由利本荘市	総合政策課	ヴァーツ市公式訪問団受入事業	友好都市であるハンガリー・ヴァーツ市から公式訪問団を受け入れ、市内視察等を行い交流を深めた。	交流先：ハンガリー・ヴァーツ市 受入人数：3名 受入時期：7月18日～24日（6泊7日）
ヴァーツ市青少年友好交流訪問団受入事業			友好都市であるハンガリー・ヴァーツ市から青少年訪問団を受け入れ、ホームステイをしながら日本文化体験等を行い、交流を深めた。	交流先：ハンガリー・ヴァーツ市 受入人数：16名（青少年13名、引率者3名） 受入時期：7月25日～8月2日（8泊9日）	
国際児童絵画交流事業			ハンガリー・ヴァーツ市、中国・無錫市、韓国・梁山市、ベルギー・ブリュージュ市、にかほ市および由利本荘市の児童の絵画展を開催した。	開催時期：9月13日～17日 場所：文化交流館カダーレ 展示数：82点	
多文化共生社会推進講座の開催			多文化共生推進に対する市民等の理解を深めるため、多文化共生推進に取り組む専門家による講演会を開催した。	時期：9月1日 会場：文化交流館カダーレ 対象：市民等（無料） 主催：NPO法人矢島フォーラム（市は後援）	
無錫市国際友好都市交流会			友好交流都市である中国・無錫市を訪問し、国際友好都市交流会に出席した。	交流先：中国・無錫市 派遣人数：3名 派遣時期：10月22日～26日	
駐日ハンガリー大使表敬訪問			2016年12月に就任したパラノビチ・ノルバート駐日ハンガリー大使が本市に訪問した。	時期：10月23日 会場：由利本荘市役所・由利本荘ナイスアリーナ・鳥海山木のおもちゃ美術館	
オリバラ合宿誘致事業			当市の総合防災公園由利本荘アリーナを活用してオリバラの合宿を誘致するため、駐日ハンガリー大使館を訪問しプレゼンを実施した。	時期：11月16日 会場：駐日ハンガリー大使館（東京都港区）	
無錫市友好訪問団表敬訪問			友好交流都市である中国・無錫市から6名の友好訪問団が本市を訪問した。	時期：1月9日・10日 会場：由利本荘市役所ほか	
学校教育課	ALT招致事業	外国語教育の充実を図るため、9名のALTを配置した。	配置人数：9名（アメリカ5名、南アフリカ1名、アイルランド1名、カナダ1名、バルバドス1名）		
本荘教育学習課	日本語学習教室	市内在住外国人を対象とし、日本語教室を開催した。	開催日 4月～12月 週1回（34回）		

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
湯上市	学校教育課	外国語指導助手招致事業	小中学生の語学指導のため、ALTを招致した。	【時期】 通年 【人数】 3名	
		中学生海外ホームステイ体験学習事業	海外訪問国でのホームステイ体験活動を通して、英会話の力を高めるとともに、相互交流による国際理解、国際感覚を身につけた人材の育成を図った。	【時期】 7月27日～8月3日 【人数】 中学生12名 【訪問先】 オーストラリア	
	文化スポーツ課 (天王公民館)	湯上市日本語教室	外国人が日本語の習得及び生活習慣を学んだ。	【人数】 335名(累計)、25回開催	
	企画政策課	湯上市国際交流協会補助金	国際交流活動を行う民間団体の活動を支援し、本市の国際化や国際理解の推進を図った。	協会活動費の助成	
大仙市	観光交流課	インバウンドサイクリングコース活用事業	仙北市・美郷町との3市町連携事業。ガイドが参加者をエスコートし休憩や食事を兼ねて観光地等を巡るエスコートツアーの商品造成に向けて、サイクリング需要があるオーストラリアと台湾へプロモーション活動を行った。また、ガイド育成とプロモーションを兼ねたファンライドイベントを3回開催した。	■ファンライド ①10月1日(月)～2日(火) 参加者:12名 ②10月29日(月)～30日(火) 参加者:12名 ③10月31日(水)～ 11月1日(木) 参加者:12名 ■豪州プロモーション 【時期】 12月4日(火)～7日(金) 【商談社数】15社 ■台湾プロモーション 【時期】 12月14日(金)～17日(月) 【商談社数】5社	
		秋田中央横軸連携FIT受入モデル地域整備事業	秋田市・仙北市・男鹿市との連携事業。駅及び空港から各観光地等への二次交通を確保するため、タクシーを活用した周遊ツアー造成を行った。	3コースを造成し、9月～2月に実証実験を行った。	
		インバウンド推進事業 台湾知事トップセールス	秋田県への誘客及び相互交流を促進するため、知事の台湾トップセールスに市長等が参加した。	渡航期間 8月20日(月)～23日(木) 渡航者(5名) 市長・議長・議会事務局長・観光交流課長・秘書課随員	
		インバウンド推進事業 台湾市長トップセールス	台湾新北市と観光・文化・医療等の分野で交流を促進するための協議を、新北市及び中和区を行った。また、新北市の紙風船を打上げる平溪天燈祭に参加し、太田の火まつりで打上げる紙風船を上げ交流を深めた。	渡航期間 2月17日(日)～20日(水) 渡航者(25名) 市長・議長・議会事務局長・観光交流課長・秘書課随員・市議会議員・大曲青年会議所・大仙市観光物産協会等	
		インバウンド推進事業 クルーズ船観光PR	秋田県港湾空港課がクルーズ船寄港時(初寄港)に「大曲の花火」を打上げるため、大仙市としてクルーズ船客に対し観光PR及び花火グッズの販売を実施した。	■カレドニアン・スカイ号 6月1日(金) ■ダイヤモンド・プリンセス号 9月7日(金) ■MSCスプレントピア号 10月24日(水) ※会場は全て秋田港のクルーズ船ターミナル	
		海外販路開拓業務委託事業	民間事業者に事業委託し、大仙市への誘客を図るため、旅行博覧会と旅行エージェント商談会へ参加し観光PRを行った。	■旅行博「だいすき♡とうほく」 12月14日(金)～16日(日) 来場者:134,997名(3日間) ■台湾旅行エージェント商談会 2月19日(火) 高雄市 14社 2月20日(水) 台中市 12社 2月21日(木) 台北市 22社	
		タンジンシ 唐津市・大仙市青少年交流事業(派遣)	友好交流都市韓国唐津市との交流協定に基づき、青少年(中学生)を派遣しホームステイ、文化体験、市内の産業施設、史跡の視察等を通して交流を図った。	【時期】 8月1日～5日 【人数】 10名 【対象国】 韓国唐津市	
		タンジンシ 唐津市訪問団招聘事業	友好交流都市韓国唐津市関係者を招聘し交流を図った。	【時期】 8月24日～27日 【人数】 10名 【対象国】 韓国唐津市	韓国への台風上陸により来訪できず事業中止
		国際フェスティバルin大仙	県内で活躍する国際交流団体の活動紹介や在住外国人による外国の文化紹介を行い、フェスティバルを通して市民と在住外国人との交流を深めた。 ※主催：大仙市国際交流協会・大仙市 共催：JICA東北	【時期】 H31年2月2日 【人数】 約1,000人(来場者数)	
		大仙市国際交流協会韓国LABO青少年交流事業に対する補助金	大仙市国際交流協会が実施する韓国LABO青少年交流事業に補助金を交付した。	【対象事業】 韓国LABO青少年受入事業 【対象国】 韓国	

VI 参考資料

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
大仙市	観光交流課	韓国国際交流員招致事業	JETプログラムによる国際交流員(CIR)を招致し、友好交流都市韓国唐津市との交流事業に関する連絡調整、通訳及び翻訳、その他地域の国際化に資する活動を実施した。	【時期】 通年 【人数】 1名	
		国際教養大学交流事業	国際教養大学と締結した「国際交流に関する連携プログラム協定」に基づき、市内小中学校・幼稚園・保育園・認定こども園と国際教養大学留学生等との相互交流を実施し異文化理解を深めた。	【時期】 通年	
		タンジンシ 唐津市友好交流10周年記念事業	友好交流都市韓国唐津市との友好交流協定締結10周年を記念し、記念式典および各種記念事業を実施した。	【時期】 10月10日～14日 【人数】 18名 【対象国】 韓国唐津市	
		大仙仙北地域外国籍住民等サポート事業	外国籍住民等が生活するうえで課題となる様々な問題に対して、相談員がアドバイス等を行った。	【時期】 通年 【人数】 3名(相談員)	※仙北市・美郷町と連携して実施
	教育指導課	外国語指導助手等招致事業	国際化の進展に伴い重要視される国際理解教育及び外国語教育の充実のために、ALT・CIRを配置し、児童・生徒の国際感覚、コミュニケーション能力の向上を図った。	【配置人数】 ALT 8名、CIR 1名	
		英語教育アドバイザー配置事業	学級担任とのチームティーチングによる授業、教員の授業力向上(校内研修の実施)、英語(外国語)指導の教材準備・環境整備、ALTに対する指導や研修を行った。	【配置人数】 1名	
		グローバルジュニア・マイスター育成事業	児童生徒が海外や県外の方との英語を使ったコミュニケーション、情報交換、観光案内など目的をもった交流活動を実施した場合に、内容に応じてポイントを付与し、グローバルジュニア・マイスターに認定した。	【対象】 小学3年生～中学3年生	
		大仙市立中学校生徒海外派遣事業	市内に在籍する中学生を海外に派遣し、ホームステイ等で生きた英語にふれながら、国際感覚を養い、国際理解を深めた。	【交流先】 オーストラリア 【人数】 生徒20名、引率2名 【期間】 冬季休業中の9日間	
		大仙アピールホームページ	ALT・CIRが、市または教育委員会のホームページ内に大仙市についての記事をアップするコーナーを開設し、更新した。	通年	
		生涯学習課	日本語教室開催事業	・生活習慣の指導、サポート ・地域の行事、各種イベント等へ参加し、地域に溶け込めるようにやさしい日本語の指導を行った。	・受入派遣人数 10名程度 ・随時受け入れ可能 ・月2～3回、日本語教室を開催
北秋田市 学校教育課	外国青年招致事業	小・中学校の外国語活動をALT(外国語指導助手)により補助した。	受入人数 7名		
	JETプログラムコーディネーター	JETプログラムにより招致したALTの業務及び生活を支援するための人材であるコーディネーターを配置した。	配置人数 1名		
にかほ市 まちづくり推進課	姉妹都市交流事業	中学生を中心とした姉妹都市との訪問団派遣・受入事業(にかほ市国際交流協会が運営、補助金を交付)を行った。	①米国ワシントン州アナコテス市 【時期】 7月31日～8月7日 【人数】 13名(受入) 【対象国】 上記のとおり ②米国オクラホマ州ショウニー市 ①受け入れ 【時期】 8月1日～6日 【人数】 17名 ②派遣 【時期】 10月23日～30日 【人数】 17名 【対象国】 ①②ともに上記のとおり		
	国際交流協会補助事業	国際社会に対応できる人材の育成を図った。(にかほ市国際交流協会に補助金を交付)	①にかほ市国際交流協会への補助金交付 ②在住外国人との交流(国際料理教室) 【時期】 2月16日 【人数】 30人 ③会報の発行(年3回) 【時期】 7、12、3月		
	国際友好都市交流促進事業	姉妹都市・友好都市を訪問、研修する市民に費用の一部を助成し、自発的な国際交流研修に対する助成を行った。	【対象国】 米国: ショウニー市、アナコテス市 ニュージーランド: クライストチャーチ市 中国: 浙江省諸暨市 ルーマニア: シナイア市	今年度利用者なし。	

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
にかほ市	まちづくり推進課	外国人交流ネットワーク事業	外国籍住民等を対象とした日本語教室を開催した（にかほ市日本語教室交流会が運営、補助金を交付）。	【時期】 通年 【人数】 5名（講師） 4名（生徒数）	※毎週土曜日（10時から12時まで）開催 会場：象潟公民館 ※年間41回開催、延参加者数200名
	学校教育課	語学指導等を行う外国青年招致事業及び国際理解教育事業	ALTと英語指導助手を小・中学校に派遣し、学校での国際理解の推進と、英語教育の充実を図った。	【時期】 通年 【人数】 3名（ALT） 1名（英語指導助手）	※市内3中学校と4小学校を分担して指導
仙北市	国際交流推進室	国際観光宣伝・誘客事業	多言語パンフレットを作成したほか、トップセールス（タイ、中国、台湾）や、台湾観光博、台湾温泉祭、国内旅行博へ参加した。	①多言語パンフレット作成/（英語、繁体語） ②トップセールス参加（台湾、タイ、中国） ③高雄マラソン交流 ・田沢湖マラソンへのランナー招聘 【時期】 9月 【人数】 5名（台湾） ・高雄マラソンへのランナー派遣 【時期】 2月 【人数】 3名	
		台湾修学旅行誘致促進事業	国内、台湾での商談会等へ参加し、現地学校を訪問した。	①台湾教育旅行説明会参加（高雄、台中、台北） ②台湾修学旅行受入 5校	
		青少年国際交流事業費	JENESYS事業の受入や、市内高校と台湾の高校との姉妹校交流を支援した。	①JICA青年研修受入 【時期】 7月19日～22日 【対象国】 インド 【人数】 15名 ②JENESYS事業受入 【時期】 10月21日～22日 【対象国】 韓国 【人数】 44名 【時期】 2月15日～17日 【対象国】 アメリカ 【人数】 20名 【時期】 3月22日～24日 【対象国】 東ティモール 【人数】 18名 ③青少年国際交流事業受入 【時期】 12月3日～4日 【対象国】 台湾 【人数】 32名 【時期】 2月16日～17日 【対象国】 韓国 【人数】 21名	
		インバウンド横軸連携受入整備事業	秋田市、大仙市、男鹿市と連携し、インバウンド向け二次交通の整備を行う。また、市内二次交通の整備も合わせて行った。	市内の観光地を巡る周遊バス・タクシー運行 【時期】 9～11月 【乗車人数】 1,454人	
		インバウンドサイクリングコース活用事業	外国人サイクリストを誘客するためのプロモーションとガイド育成を行った。	ファンライドイベント開催 【時期】 11月1日～2日 【対象国】 オーストラリア、台湾 【人数】 12名	
		デジタルマーケティング事業	仙北市PR動画を作成し、各種SNSや情報共有ツールで情報拡散を図り、アクセスデータ等を活用した効果的なデジタルマーケティングを実施した。	海外プロモーション映像2本作成し、台湾及び東南アジア、アメリカに向けてSNSでの動画広告を12月～3月に実施。	
		教育総務課	外国青年招致業	外国人指導助手を招致し、小学校・中学校の英語教育の充実と国際理解の推進を図った。	交流先：各小中学校 受入人数：3人 期間：1年間
生涯学習課	大仙仙北広域圏日本語講座運営事業	大仙仙北広域圏日本語講座角館教室で外国籍住民の日本語の学習を支援するための日本語教室を開催した。	【開催回数】 100回 【参加者人数】 388人		
	大仙仙北地域 外国籍住民等サポート事業	外国籍住民が生活習慣の異なる日本での生活上の不安や問題を解消するための相談やアドバイスなどを行う相談員への支援を実施した。	【相談件数】 3件 ※H30年度上半期		
小坂町	観光産業課	外国青年招致事業	外国青年（CIR）を招致し小坂町の国際化を図る上でコーディネーターとして活動した。	【時期】 通年 【人数】 1名 【対象国】 アメリカ	
		国際交流推進事業	国際化を担うリーダーを育てるとともに、積極的な国際化の活動を展開するなど町の国際化の推進を図った。	【時期】 通年	※町国際交流協会により、英会話教室や中高生海外体験旅行（アメリカ）等の交流事業を実施。
	教育委員会事務局	外国青年招致事業	外国から青年を招致し、英語教育の充実と国際理解の推進を図った。	【時期】 通年 【人数】 1名 【対象国】 アメリカ	

VI 参考資料

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
上小阿仁村	総務課	国際サポーター	村内在住外国人の生活相談等のサポート	委嘱H30.4.1～H32.3.31（1名） 期間 2年間 外国人の生活相談、困りごと相談等	
		姉妹提携都市交流事業	人材育成基金を活用し姉妹提携都市である台湾国萬巒郷で一般及び青年研修を行った。	台湾（萬巒郷）平成30年10月姉妹提携都市に研修団を派遣し現地研修及び文化交流を行った。 5日間（7名）	
	教育委員会	ふれあい学級	村内在住の外国出身者を対象とし、日常生活程度の日本語学習教室を開催し、地元の方を講師として派遣した。	週2回程度開催	
		英語指導員招致事業	村独自で英語指導員を雇用し、村内小中学校、保育園で英語指導を行った。	アイルランド人（男性1名） H30.4.1～H31.3.31の1年契約。 更新も可能。 アメリカ人（男性1名）JETプログラムでの契約。（平成31年8月～最長3年間）	
		イングリッシュ キャンプ	全中学生を対象に、県内のALTを招致し、英語での生活を体験する。	1泊 講師として県内ALTに依頼 6月開催	
		インターナショナルデー	小学生（1年生から6年生）を対象に、学校内で英語のレクリエーションを通じて英語に親しむ機会を提供した。	他の自治体のALTを講師として招致した。 10月開催（1日）	
三種町	商工観光交流課	台湾トップセールス	台湾南投県との自治体間交流を推進した。	台湾南投県政府文化局 8月20～23日 2名派遣	
	農林課	国際協力機構（JICA）青年研修	発展途上国の青年層に、専門知識・技術に関する研修を行う青年研修事業に協力した。	インド（「アグリビジネス/アグリエコツーリズム」参加グループ） 7月24日 受入人数15名	
	教育委員会	外国青年招致事業	英語教育の充実と地域国際理解と交流を図った。	町内小中学校 受入人数3名（ALT）	
にほんご教室		町内に在住する海外出身者の日本語習得を手助けするため、日本語教室を開催した。	年間24日×2コース=48回		
八峰町	学校教育課	八峰町国際交流事業	国際教養大学と八峰町が結んだ「国際交流に関する連携プログラム協定」に基づき、町内小中学校・子ども園・地域住民と国際教養大学留学生との交流や町内の家庭においてホームステイを行った。	【時期】年間11回受入れ 【人数】延べ75名（国際教養大学留学生）	
		外国語指導支援員事業	外国語教育の充実を図るため外国語指導助手1名を配置した。	【時期】通年 【人数】1名	
藤里町	教育委員会（学校教育係）	外国語青年招致事業	外国から青年を招致し、英語教育の充実と国際理解の推進を図った。	年間、1名、アメリカ	
	教育委員会（生涯学習係）	日本語教室	町内に在住の外国人に対する日本語教室を開催した。	毎月2回程度開催 （年間24回開催）	
五城目町	学校教育課	外国青年招致事業	外国から青年を招致し、小中学校での英語教育の充実と国際理解の推進等を図った。	【時期】通年 【人数】1名	
	生涯学習課	国際理解講座	ALT、町内に在住の外国人を講師として地域住民、小中学生を対象として講座をもち、言語、文化などの国際理解を深めた。	【時期】通年 【人数】116名（在住外国人交流会） 145名（英会話教室）	※延人数 ①年間計6回開催 ②英会話教室 10回開催
八郎潟町	教育課	外国人英語指導助手配置事業	町内に在住で、英語を母国語とする方を英語指導助手として幼・小・中へ派遣した。	【時期】通年 【人数】1名	
		外国語活動サポーター事業	小学校における外国語活動のサポートを行った。	【時期】通年 【人数】1名	
井川町	教育委員会	外国青年招致事業	ALTを採用し、こどもセンター、小・中学校における英語教育の充実を図った。	ALT:1名 期間:1年間 こどもセンター、義務教育学校での英語指導	
		英会話教室	初級者・中級と分かれてレベルに合った英会話指導を実施した。	毎週水曜日実施	

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考	
大湊村	総務企画課	大湊村国際交流協会補助金	国際交流を行う民間団体の活動を助成し、村民の国際感覚の涵養を図った。			
		村づくり研修事業（ホストタウン）	「世界一幸福な国」といわれるデンマークを訪問し、国の仕組みや人々の考え方を学ぶと共に、福祉、教育、農業、環境といった同国の優れた分野を村づくりに役立てた。	【時期】11月27日～12月5日 【人数】7人		
	産業建設課	JICAアフリカ稲作技術研修受入事業	JICAが実施するアフリカ稲作技術研修を受け入れ、技術提供しアフリカの稲作普及に貢献すると共に、交流人口促進を目的とする。また、国際的視野・理解力を高めた。	【時期】8月27日～28日 【人数】20人	※交流内容：技術研修、村民との交流	
	教育委員会	英語教育推進事業	JETプログラムを活用したALT（外国語指導助手）を採用し、中学校における英語教育の充実を図った。また、民間の英会話教室に委託し、小学校で実施される英語活動の時間に講師を配置し、ALTと協力して指導にあたった。	中学校：JETプログラムのALT1人 小学校：講師1人 年間時数244時間		
		国際教育推進事業	国際教養大学の学生と交流を行い、国際感覚を涵養した。	大学生を大湊村に招いての交流 中学校：3回 国際教養大学を訪れての交流 小学校：1回 中学校：1回		
		子ども海外研修事業	海外の中学生同士の相互交流。	2021年度からの交流が可能な候補地として、村の民間団体である子ども海外研修事業実行委員会から1名が台湾の視察を行った。		
		教育交流等推進事業	大湊中学校生徒8名及び教育関係者等3名をデンマークへ派遣し、ホームステイや授業見学・授業参加・交流会等を実施した。	【時期】8月18日～25日 【人数】11名(生徒8名、引率3名) 【対象国】デンマーク		
		スポーツ交流等推進事業	県内高校ボート選手をデンマークのクラブチームへ派遣し、合同合宿等を実施した。	【時期】8月5日～15日 【人数】10名(選手6名、引率4名) 【対象国】デンマーク		
		文化交流等促進事業	国際交流員が講師となり、様々なデンマーク関連講座等を住民向けに実施した。	【時期】通年 【内容】デンマーク料理や語学、文化理解等の講座を実施		
		東京オリンピック事前キャンプ受入体制	デンマークポルトナショナルチームの2020年東京オリンピック事前キャンプ受入体制整備を行うため、同国ポルト関係者を招聘し協議を行った。	【時期】5月7日～10日 【人数】2名		
		国際交流員招致事業	JETプログラムを活用し、デンマーク人国際交流員を招致し、村民との交流や受入体制整備につなげた。	【時期】令和元年8月5日～令和2年8月4日 【人数】1名		
	美郷町	生涯学習課	ホストタウン推進事業（交流キャンプ事業）	タイ王国バドミントンナショナルチームを招聘し、東京2020大会に向けた合宿を受け入れた。	【時期】9月6日～9月9日 【人数】受入人数：14名（選手7名、コーチ・スタッフ7名） 【対象国】タイ王国	練習会場：美郷総合体育館リリオス 宿泊先：美郷町宿泊交流館ワクアス
			ホストタウン推進事業（国際大会応援事業）	秋田市で開催される「秋田バドミントンマスターズ2018」大会へ応援団（町民）を派遣した。	【時期】大会期間：7月24日～7月29日 派遣期間：7月26日～7月29日 【人数】派遣人数：延べ67名 【対象国】タイ王国	
			ホストタウン推進事業（タイ文化講座）	連携協力協定を締結している日本航空㈱の協力のもとタイ人キャビンアテンダントを講師に日本とタイの文化の違いを学ぶ講座を開催した。	【時期】8月2日 【人数】42名（タイ王国へ訪問する美郷中学生及び保護者ほか） 【対象国】タイ王国	
ホストタウン推進事業（タイ王国文化交流事業）			実際にタイ王国を訪れ、見て、体験することで異文化理解を深めることを目的に、秋田空港発着のチャーター便を利用し、タイ王国を訪問した。	【時期】2月13日～2月17日 【人数】町民13名、町関係者4名 【対象国】タイ王国		
ホストタウン推進事業（タイ食文化講座）			簡単なタイ語を交えたレッスンによりタイ料理を学び、出来上がった料理を講師と共に食べながら簡単なタイ語やタイ王国について文化や気候を学習した。	【時期】全7回 【人数】講師：2名、受講予定者：114名 【対象国】タイ王国		

VI 参考資料

市町村	担当課	事業名	事業概要	時期・人数・対象国	備考
美郷町	教育推進課	外国語教育充実事業	ALT配置により小中学校における英語教育の充実及び国際理解の推進を図った。	【時期】 通年 【人数】 ALT 2名	
		国際教養大学との官学連携事業	国際教養大学との連携協定にもとづき、町内小中学校・こども園と国際教養大学留学生との交流を行った。	【時期】 6月22日 【人数】 留学生5人	町内認定こども園3園、小学校2校と交流
		タイ王国との中学生交流事業	タイ王国との中学生相互訪問交流	【時期】 ①8月15日～8月20日 ②8月26日～8月31日 【人数】 ①中学生及び引率等14名が、Anurajprasit school並びにノンタブリー県で交流・体験活動 ②生徒及び引率等14名が、美郷中並びに美郷町等で交流・体験活動 【対象国】 タイ王国	
羽後町	教育委員会	語学指導助手招致事業	外国語教育の充実と国際理解の推進を図った。	【期間】 1年 【受入人数】 2名※うち1名は期間が1年未満	
	町民課	国際結婚者食文化学習会	町内の国際結婚者とその家族を対象に日本の食文化を体験する学習会を開催した。	【時期】 10月10日 【人数】 18名	
		定住者生活相談活動事業	外国から嫁いだ方とその家族生活や日本語のサポートのため相談員を配置した。	【時期】 通年 【人数】 2人 【対象国】 中国・フィリピン	
企画商工課	羽後町国際交流協会補助金	羽後町国際交流協会運営費補助	【時期】 11月14日 【人数】 19人 【対象国】 フランス 【内容】 フランス人画家による講演と西馬音内盆踊りや着物の着付けなど日本文化を講師に体験していただき会員との交流を行った。		
東成瀬村	教育委員会	ALT配置事業	小・中学校及び保育所における英語教育の充実と国際理解の推進を図った。	【時期】 通年 【人数】 2名（2学期より1名増員）	
		国際感覚豊かな人材育成事業	ALTによる村民を対象とした英会話教室を開催し、相互理解を高め、国際感覚の優れた人材の育成を図った。	【時期】 通年、24回開催	
		小学校外国語学習先行実施	新学習指導要領に基づく小学校外国語学習が令和2年度から完全実施となることを受け、本年度から東成瀬小学校の外国語学習を先行実施した。	年間授業時数 3,4年生：35時間 5,6年生：70時間	※秋田大学と連携 ※職員1名、日本人大学生2名も参加
		グローバル“夢”ミーティング事業	小・中学生が、外国人と合宿しながら英語を使って交流することにより、国際理解を深め、英会話能力の向上を図った。	【人数】 留学生：11名 中学生：33名 小学生：11名	

※1：【対象国】には国際化関連事業を実施する上で関わった国・地域を記す。

※2：ALTとは外国語指導助手、CIRとは国際交流員のこと。

参考資料5 平成30年度秋田県国際化関連事業実績

平成31年3月31日現在

課室名	事業名	事業概要	具体的な内容
国際課	国際化推進事業	本格的な東アジア時代に対応し、県全体の国際化を促進するため、多様な国際交流事業を展開することにより、県民の国際理解の促進、交流人口の拡大などを図った。	<p>①外国青年招致事業 中国2名（甘粛省、天津市）、韓国、英語圏、ロシア各1名、計5名の国際交流員を国際課に配置した。</p> <p>②ロシア友好交流事業 ロシアから医療分野の専門家を受け入れるとともに、県内専門機関医師をロシアへ派遣し、医療分野における技術交流を行った。また、県内高校生をロシア沿海地方へ派遣し、現地の学生と文化活動等の交流を行った。 平成27年度から29年度に実施した訪ロビジネスチャレンジ事業での参加者による人脈形成の活用や交流活動の拡大機運の醸成を図るため、ロシアにおいて、秋田の元気を発信する県内民間団体の取組に対し助成した。</p> <p>③中国甘粛省友好交流事業 友好協定を締結している甘粛省から研修員1名を約4ヵ月間受け入れ、県の試験研究機関、民間企業、大学等において研修等を行い、必要な技術・知識を習得し、派遣先の社会経済発展に寄与するとともに、県民との交流を通じて、地域の国際理解の促進を図った。</p> <p>④中国天津市友好交流事業 県内高校の生徒を天津市に派遣し、現地の中・高校生と環境保護や文化交流などを通じた友好交流を行った。</p> <p>⑤南米ネットワーク構築事業 秋田の国際化に寄与してきた在米秋田県人会（ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ）の活動運営費を助成し、南米地域での本県のPR活動に努めてもらった。</p> <p>⑥国際交流円滑化事業 海外要人等への贈呈品の購入を行った。</p> <p>⑦アセアン交流促進事業 経済発展著しいアセアンを訪問し、今後の本県産業の発展の可能性を探るとともに、将来の本県産業界を担う若手人材の育成を図った。</p>
国際課	多文化共生対策事業	多文化共生社会の構築に向けて、在住外国人の相談体制の充実を図るとともに、県民との交流事業や留学生支援事業を実施した。	<p>①外国人相談センター運営事業 県内在住外国人の生活相談に対応するため、（公財）秋田県国際交流協会内に設置した秋田県外国人相談センターを運営した。</p> <p>②AKITA留学生交流サポート事業 県内高等教育機関に在籍する留学生と県民が、それぞれ講師、受講者となる講座を実施し、互いに異文化に触れることで、相互理解を促進し、多文化共生社会の構築につなげた。</p>
観光振興課	海外観光交流推進事業	秋田発着の国際航空路線の利用拡大を図るため、市町村・民間企業・関係団体等と連携しながらアウトバウンド利用の促進のための取組を行うとともに、現地コーディネーターを設置して、現地の旅行会社等からの情報収集・提供を行った。	<p>①秋田発国際線利用促進事業 (1)国際交流の推進 秋田発着の国際便を利用して国際交流を行う学校や民間団体等に対し渡航費を支援した。 (2)秋田発国際チャーター便の運航支援 秋田発着の国際チャーター便の運航を行う民間事業者に対し、運航費を支援した。 (3)秋田空港利用促進協議会特別負担金 秋田発着の国際便の利用促進を図るため、秋田空港利用促進協議会と連携し、旅行商品の販売促進を図った。</p> <p>②現地コーディネーター設置事業 現地コーディネーターを活用し、現地の航空会社や旅行会社等からの情報収集・提供を行った。</p>
秋田うまいもの販売課	クールアキタ食の輸出拡大支援事業	県産品の海外での販路拡大を図るため、民間事業者と連携して、海外での国際見本市への出展や県産食品の試飲試食商談会を開催することにより、日本酒を中心とした県産品の輸出拡大を図った。	<p>①台湾への輸出促進対策事業 台湾のバイヤーの招聘、現地での試飲試食商談会の開催等により、県産品の販路拡大を図った。 ・フード台北への出展（6月） ・試飲試食商談会の開催（8月） ・台湾バイヤーの招聘（10月）</p> <p>②県産品ブランディング事業 情報発信力のあるフランス（パリ）において県産品のブランド価値を高めることにより、販路の開拓及び拡大を図った。 ・日本食を扱う現地店舗でのテストマーケティング（6月） ・現地レストランバイヤー等を対象にした展示会及び試飲試食会等の開催（9月）</p> <p>③産地間連携県産品輸出支援事業 日本食人気の高いタイ（バンコク）において山形県及び長崎県と連携した「ご当地うどんフェア」による県産品プロモーションの実施、現地ディストリビューター主催の商談会への参加等により、販路拡大を図った。 ・ご当地うどんフェアの開催（11月） ・現地商談会への出展（同上） ・テストマーケティングの実施（同上）</p>

スポーツ振興課	2020プロジェクト推進事業	2020東京オリンピック・パラリンピックなど、今後開催が予定される国際スポーツ大会に参加する国内外ナショナルチームの事前合宿誘致に取り組むほか、これまで締結したスポーツ交流協定等に基づき、海外チームの合宿受入、県内選手の海外派遣など、海外とのスポーツ交流を各ホストタウンと連携して推進し、スポーツによる地域活性化を図った。	ホストタウンとの連携事業 ・タイ代表チーム合宿受入（美郷町、バドミントン） ・デンマークへの青少年派遣交流（大湯村、ボート）
農業経済課販売戦略室	農産物海外マーケット開拓推進事業	企業と連携し、秋田県産の農産物の販路拡大・輸出促進を図った。	①秋田米輸出促進：海外に販路を持つ企業と連携した営業活動や、価格競争力のある輸出用米栽培にむけた実証試験に取り組んだ。 ②畜産物の輸出促進：秋田牛や比内地鶏の輸出促進にむけた海外でのレストランフェア等を実施した。（タイ・台湾） ③企業と連携した秋田県産フェアの開催：輸出商社と連携し、インバウンドをターゲットとした秋田県産フェアを沖縄県で開催し、県産品のPRに取組んだ。
林業木材産業課	海外プロモーション事業	秋田県産木材製品の販路拡大を図るため、海外でのプロモーションを行った。	①スギ家具の輸出促進：イタリアで開催された家具展示会へ出展し、販路拡大を図った。 ②製材品等の輸出促進：韓国で開催された建材等展示会へ出展したほか、アンテナショップを設置し、販路拡大を図った。
森林整備課	甘肅省林業技術者交流促進事業	中国甘肅省との友好関係を深めるため、林業関係機関との交流事業や技術交流事業を実施した。	甘肅省林業庁の訪問団5名を本県へ招致し、農林水産部と林業庁との林業技術協力の調印を行うとともに、林業現場等の視察を行い、技術協力事項や研修内容について意見交換を行った。
商業貿易課	環日本海物流ネットワーク構築推進事業	秋田港の外資コンテナ航路を拡充し、秋田港を利用する企業の利便性の向上と荷主の新規獲得及び定着化を図るため、船会社に対する助成制度や荷主に対する奨励金制度を活用し、県内外企業へのセールス活動を展開する。	①秋田港コンテナ航路新規開設・維持拡充推進事業：船社に対する助成を行うほか、航路誘致に繋げるため、秋田港の利便性向上PRを実施した。 ②秋田港コンテナ貨物利用拡大支援事業：貨物集荷量の拡大のため、荷主企業に対する各種助成制度を実施した。
	東アジア経済交流強化事業	環日本海地域や東アジア地域諸国との経済面を中心とした交流について、民間企業・団体等と一帯となって推進し、貿易の創出・拡大により本県経済の発展に繋げていく。	①秋田県環日本海交流推進協議会負担金：負担金を拠出し、環日本海交流の普及啓発を目的とする協議会事業を支援した。 ②国際交流員受入事業：中国吉林省長春市から国際交流員1名を受入れ、経済分野を中心とした交流を推進した。 ③ロシア沿海地方経済交流強化事業：同地方で活動する県内企業に対し、通訳やアテンド等のビジネスサポートを実施した。ロシア航路開拓に向け、北東北におけるロシア向け貨物の潜在調査のほか、船社や荷主に対するポートセールス活動を行った。 ④中国東北三省経済交流強化事業：経済協力会議への参加のほか、経済友好交流の覚書を締結して20年となる中国吉林省を訪問した。 ⑤中国・韓国販路拡大支援事業： ・北海道・青森県・岩手県との合同事業として、韓国ソウルで物産商談会を開催したほか、韓国バイヤーを招へいし、県内企業に対して商談機会を提供した。 ・秋田港クルーズスターミナル供用開始にあたり、天津市旅游局訪問団を招へいし、県内観光地の視察を実施した。
雇用労働政策課	外国人材の受入れ・共生に向けた環境づくり事業	県内企業における外国人材の受入れに向けた取組を支援する。	・外国人材の受入れ・共生に係る連絡協議会を設立・開催した。（15団体加入・2回実施） ・外国人材受入れに関する各種制度に係るセミナーを開催した。（他機関との共催含め3回実施・延べ約500名参加）
港湾空港課	日本海クルーズ推進事業	海外船社の寄港地決定キーパーソンの招聘。	広域組織の「環日本海クルーズ推進協議会」事業として、加盟港と連携し実施。トップセールスや港、観光地の視察を通じ寄港を働き掛けた。
		海外船社との商談会への参加。	広域組織の「全国クルーズ活性化会議」等と連携した商談会に参加し、寄港を働き掛けた。
	「秋田港クルーズ」まちづくり拠点形成事業	海外船社の寄港地決定キーパーソンの招聘。	青森港、酒田港と連携し実施。トップセールスや港、観光地の視察を行い寄港を働き掛けた。

<p>義務教育課</p> <p>秋田の教育資産を活用した海外交流促進事業</p>	<p>タイ王国の小・中学校との教育交流や授業研究会、連携大学との共同研究等を通して、双方の指導技術の向上を目指すとともに、教育を核とした交流人口の増加を目指す。</p>	<p>①第1回タイ王国訪問（8月5日～8月11日：8名参加） (1)タイ王国の研究協力小・中学校において、タイ王国の教員と本県教員による授業提示及び授業研究協議会を行った。 (2)タイ王国の教員等を対象に、「秋田の探究型授業」に係るセミナーを実施した。</p> <p>②タイ王国連携教育機関関係者等による県内学校視察（10月22日～10月25日：7名参加） タイ王国の連携教育機関関係者等が、本県小・中学校での授業参観及び校長等との懇談等を通して、「秋田の探究型授業」をはじめとする教育活動について理解を深めた。</p> <p>③第2回タイ王国訪問（2月2日～9日：11名参加） (1)タイ王国の研究協力小・中学校において、タイ王国の教員と本県教員による授業提示及び授業研究協議会を行った。 (2)タイ王国の連携大学を会場に、タイ王国の教員、大学関係者等を対象に、「秋田の探究型授業」に係るフォーラムを実施した。</p>
<p>高校教育課</p> <p>AKITA英語コミュニケーション能力強化事業</p>	<p>・英語を用いて、情報を正確に理解したり、自分の考えを適切に伝えたりするコミュニケーション能力を育成する。 ・グローバル社会で活躍できる人材を育成する。 ・小・中・高等学校一貫した英語教育を実現する。</p>	<p>①外国語指導助手の配置（県総合教育センター・県立高校25名） ②あきたっぴ グローバルびじょん（実施校） ・由利本荘市：尾崎小学校、東由利小学校、東由利中学校 ・にかほ市：院内小学校 ・横手市：横手北小学校、山内小学校 ・羽後町：羽後中学校 ・スーパーイングリッシュキャンプでの講演講師</p> <p>③高校生留学支援事業（短期） 支援対象者15名（能代松陽高校 米国 H31年1月25日～2月11日）</p> <p>④English Camp等の実施 ・プレティーンイングリッシュキャンプ（7回） ・ティーンイングリッシュキャンプ（5回） ・スーパーイングリッシュキャンプ（3回） ・リベラルアーツセミナー（1回） ・わんぱくイングリッシュ（3回） ・ファンイングリッシュ（1回）</p> <p>⑤拠点校・協力校英語授業改善事業（拠点校） ・小学校：琴丘小、金浦小、湯沢西小 ・中学校：琴丘中、金浦中、湯沢南中 ・高校：秋田北鷹、本荘、角館</p>
<p>スーパーグローバルハイスクール事業</p>	<p>グローバルリーダー育成に資する教育を通して、生徒の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、もって、将来、国際的に活躍できるグローバルリーダーの育成を図る。</p>	<p>①「国際探究」による課題研究活動及び問題解決能力育成授業研究の推進（通年） ②タイへのフィールドワーク（11月） ③公開成果発表会開催（平成30年10月26日（金）） ④ワールド・スカラズ・カップ・グローバル・ラウンド（クアラルンプール）に2名参加 ⑤SGH高校生全国フォーラム（平成30年12月15日（土））にてポスター発表 ⑥成果発表交流会開催（平成31年2月22日（金））</p>
<p>秋田の教育資産を活用した海外交流促進事業</p>	<p>バンコク・クリスチャン・カレッジ、ワタナ・ウィッタヤ・アカデミー、ワチュラウッド王立学校との文化的交流や文化遺産の見学を通じて、国際理解及び歴史的理解を深める。</p>	<p>1月（6日間）にバンコク・クリスチャン・カレッジにおける課題研究発表とホームステイ及びワタナ・ウィッタヤ・アカデミーとワチュラウッド王立学校における交流活動を実施した。</p>

参考資料6 在住外国人支援のための具体的取組（平成30年度事業）

（公益財団法人秋田県国際交流協会による事業）

事業名	事業概要						
外国人相談センターの運営	<p>在住外国人の総合相談窓口として協会内に設置している「外国人相談センター」において、日常の生活相談のほか、出入国やDV等に関する相談を日本語、中国語、英語、韓国語、タガログ語の5言語で実施するとともに、高度に専門的な相談については専門機関へ仲介する。</p> <p>また、県が委嘱している地域外国人相談員や関係機関と連携して相談体制の強化を図り、外国人が暮らしやすい地域づくりを進める。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対応言語</th> <th>受付時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本語 タガログ語※1</td> <td>月～金曜日 9:00～17:45</td> </tr> <tr> <td>中国語、英語、韓国語</td> <td>毎週木曜日※2 13:00～15:00</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 タガログ語は予約制 ※2 緊急時は随時対応</p>	対応言語	受付時間	日本語 タガログ語※1	月～金曜日 9:00～17:45	中国語、英語、韓国語	毎週木曜日※2 13:00～15:00
対応言語	受付時間						
日本語 タガログ語※1	月～金曜日 9:00～17:45						
中国語、英語、韓国語	毎週木曜日※2 13:00～15:00						
AIAコミュニティサポーターバンクの運営	<p>在住外国人の支援及び県民の国際理解の推進を図るために、語学力や異文化について理解がある県民等をAIAコミュニティサポーターとして登録し、通訳・翻訳や文化紹介の要望に応じて派遣やマッチングを行う。</p>						
AIA ボランティアの確保	<p>災害時の在住外国人支援や留学生等の在住外国人に対する日本文化等の紹介等を行うため、ホストファミリーボランティア、イベントボランティア、おはなしボランティアを募集・登録し、派遣やマッチングを行う。</p>						
異文化理解講座等の実施	<p>県民の異文化に対する理解を深め、多文化共生社会の推進を図るための異文化理解講座や、在住外国人が秋田県で生活していくために必要な慣習や文化についての理解を深めるための研修会を実施する。</p>						
地域日本語教室の支援	<p>県内各地の日本語教室で日本語指導をしている指導者を対象に、日本語教室の運営や指導法に関する研修会を実施することで、学習者が学びやすい日本語学習環境を整備する。また、地域の日本語教室が学習者の悩みや相談を受けつけている実態を踏まえ、相談対応に関する研修も実施する。</p>						
AIA サポーター・ボランティアの研修	<p>AIA コミュニティサポーター及び AIA ボランティアを対象に、実践で役立つ通訳・翻訳技術の向上等を目的に研修会を実施する。</p>						

事業名	事業概要
あきた国際活動民間団体ネットワークの運営	<p>国際交流や国際協力、多文化共生などの活動を行っている団体のあきた国際活動民間団体ネットワーク（以下、あきたエアネット）への登録を促す。あきたエアネットに活動報告書を提出してもらい、その内容をホームページ上で公開して、広く県民に活動内容を紹介する。</p> <p>また、各団体主催の事業へ積極的に参加することにより、各団体と顔の見える関係を構築する。</p>
あきた国際活動助成金の交付	<p>地域で国際交流、国際協力、国際理解又は多文化共生社会の推進のための活動を行っている民間団体の活動費の一部を助成することにより、地域に密着した国際交流活動を支援するとともに、民間団体の主体的な取組を推進する。</p>
生活情報誌の発行	<p>在住外国人に必要な行政サービスや地域の情報を多言語（日、英、中、韓、タガログ語）で、情報誌やホームページにより提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行：随時 ・配布先：日本語教室、行政・医療・教育機関、図書館、公民館、子育て支援センター、民間集客施設など
多様な媒体を活用した情報提供	<p>ホームページにおいて、日本語、中国語、英語、韓国語の4言語により協会の活動内容を定期的に紹介するほか、県内の市町村や国際交流団体が実施するイベントの紹介を行い、国際交流に関する情報を広く提供する。</p> <p>また、フェイスブック等のSNSを活用して、多様な情報を適時に提供する。</p>
あきた国際フェスティバル2018の開催	<p>県民の異文化体験や在住外国人との交流の場を提供するために、県民の誰もが気軽に参加できるフェスティバルを開催する。国際交流活動団体の活動紹介や外国人による母国紹介ブース、各国のダンスやゲームを楽しむステージパフォーマンスなど多くの県民が参加できる多様なプログラムを実施する。</p>
災害時の外国人支援	<p>秋田県と「秋田県災害多言語支援センター」の設置に係る協定を締結したことから、市町村等へ外国人支援に関する情報を毎月メールマガジンにて配信する等により同センターの周知を図るとともに、地域の日本語教室との連携を強化し、外国人のセーフティネットワークづくりに繋げる。</p>

公益財団法人 秋田県国際交流協会 (A I A : Akita International Association)

(1) 協会の目的 (定款第3条)

この法人は、県民の国際理解を深め、国際交流活動を促進することにより、様々な国籍や多様な文化的背景を持つ人々が、ともに安心して暮らし、地域の活性化を図り、多文化共生のまちづくりを推進することにより、秋田県の国際化に寄与することを目的とする。

(2) 協会の位置づけ

国際交流を効果的に進めるためには、様々な推進主体の相互の役割分担と協調のもとに、官民一体となった体系的な国際交流活動を展開していくことが必要である。

このため、協会は民間と行政の相互の諸活動を有機的に結合し、多種多様な国際交流を展開するなど、国際交流を総合的に推進するための中核的機関となる。

(3) 協会の主要事業

① 多文化共生社会の推進

外国人相談窓口開設による外国籍県民等への多言語による生活支援や AIA ボランティアの確保、異文化理解講座の実施や地域日本語教室の支援など

② 民間団体等の活動の活性化

あきた国際活動民間団体ネットワーク団体や市民団体との共同による国際化事業の実施や支援、海外県人会との連携及び支援など

③ 国際交流に関する情報や機会の提供

多様な媒体による多言語での情報発信や異文化交流スペースの充実、生活情報誌の発行等による情報提供や協会の PR など

④ 諸外国との交流

海外の技術研修員等の受入れや、文化、スポーツ、青少年交流等による多様な交流の推進など

(4) 所在地 〒010-0001 秋田市中通2-3-8

秋田総合生活文化会館「秋田アトリオンビル」1階

(5) 連絡先 TEL : 018-893-5499

FAX : 018-825-2566

(6) 設立年月日 平成3年7月1日

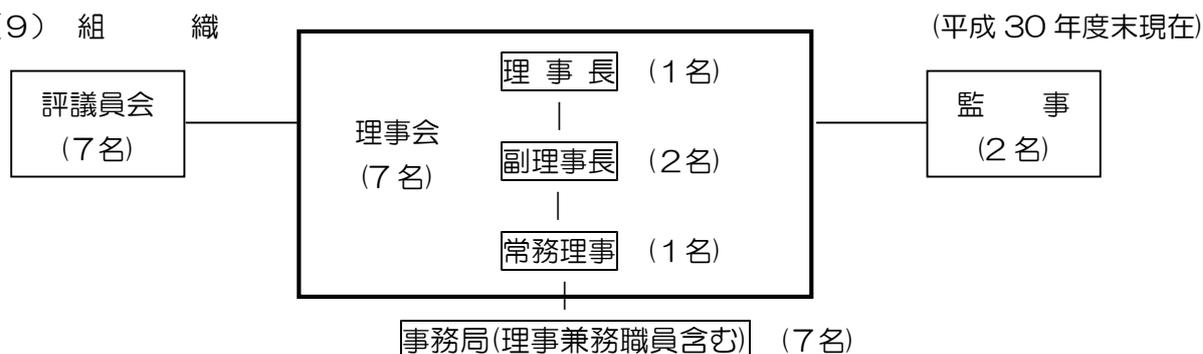
(7) 代表者 理事長 佐竹敬久

(8) 基本財産等 (平成30年度末現在)

① 基本財産 975,254千円

② 国際交流・支援基金等 226,000千円

(9) 組織



参考資料7 平成30年度 外国人相談センターの相談実績

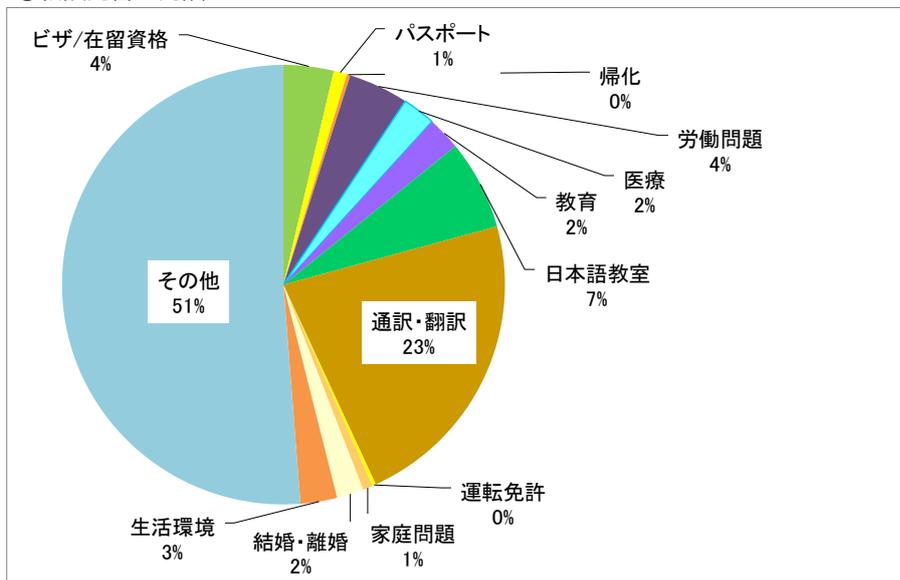
(平成31年3月31日現在)

①相談受付件数と言語の内訳

中国語	英語	韓国語	日本語	その他	対応言語件数	相談受付件数
7	30	2	353	1	393	391

注釈：それぞれの合計数の不一致は一つの案件に複数の言語・分野が含まれているものを累計したことによる。

②相談内容の内訳

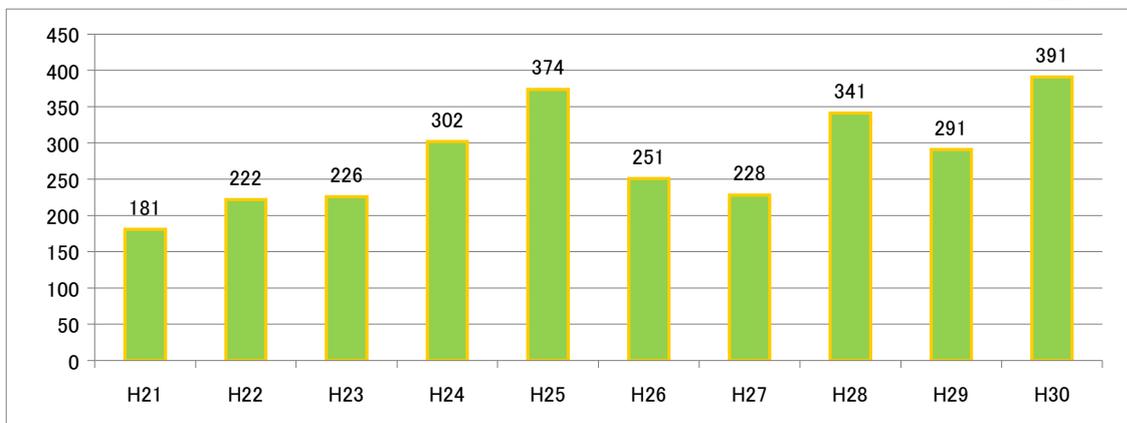


相談内容	件数
ビザ/在留資格	15
パスポート	4
帰化	1
労働問題	18
医療	10
教育	10
日本語教室	27
通訳・翻訳	92
運転免許	1
家庭問題	3
結婚・離婚	8
生活環境	11
その他	210
合計	410

分類	内容
ビザ/在留資格	査証（ビザ）に関すること、在留資格に関すること
パスポート	パスポートに関すること
帰化	帰化に関すること
労働問題	雇用保険、失業手当、賃金未払い、超過労働、求職など
医療	外国語対応の病院、医療保険について
教育	義務教育への編入、進学、留学に関すること
日本語教室	日本語教室に関すること
通訳・翻訳	通訳、翻訳相談
運転免許	国際運転免許に関すること
家庭問題	DV、家族や親戚との関係、介護、人権など
結婚・離婚	国際結婚、離婚に関すること
生活環境	ホームステイについて、母子家庭支援について
その他	県内の国際交流について、Wi-Fiの利用について

③参考：過去10年間相談件数の推移

(単位：件)



参考資料8 平成30年度外国人相談センター地区別相談件数

(単位：件)

相談分野	地区名										合計
	鹿角小坂	大館北秋田	能代山本	男鹿南秋	秋田	本荘由利	大曲仙北	横手	湯沢雄勝		
1	ビザ・在留資格						2				2
2	パスポート							2	5		7
3	帰化		3	1				1	1		6
4	労働問題	3	5				5	3	2		18
5	医療		6				2	1	8		17
6	教育	義務教育 (小・中学校)		10			3	1			14
		義務教育以外 (未就学・高校等)		4	1		2	3	3		13
7	日本語教室	15	14	32	3		25	9	5	13	116
8	翻訳・通訳		1	6			1	2		6	16
9	運転免許		1				1				2
10	家族問題	2	5				2				9
11	結婚・離婚	1					5	1			7
12	DV			1							1
13	生活環境		5	1	5				5		16
14	その他		17	25	4	1	3	9	18	18	95
	合計	21	61	77	12	1	51	32	47	37	339

※ 各地域に配置した秋田県地域外国人相談員が対応した相談件数

参考資料9 外国籍住民等への日本語学習支援状況一覧

(計23教室)

市町村名	教室状況					特記事項	
	教室数	教室等名称	開催日時	開催場所	受講料		問い合わせ先
秋田市	4	秋田市日本語教室	毎週木 18:30~20:00	秋田市にぎわい交流館AU(あう)4F 研修室1・2	無料	秋田市企画調整課 018-888-5464	
		日本語教室「ニジマス」	毎週水 10:00~11:30 (月3回程度)	電話にて確認してください	無料(教材費実費として月1,500円)	添野さん 090-2845-9912	
		日本語教室「ジャルサ」	水曜日 14:30~16:00	電話にて確認してください	1回1,000円	高橋さん宅 018-835-2009	
		いろは倶楽部	毎週火 17:50~19:15	アトリオン6階 ハーモニープラザ	1回1,000円	佐藤雅彦さん宅 018-864-1706	留守番電話にメッセージを残して下さい
能代市	1	のしろ日本語学習会	毎週火 19:00~21:00 毎週木 10:00~12:00	(火)能代市中央公民館 (木)働く婦人の家	無料 (テキスト代別)	能代市市民活力推進課 0185-89-2148	お花見や盆踊り、クリスマス会を実施
横手市	2	横手市日本語教室	毎週金 10:00~12:00	Y2ぶらざ	3,000円 (半年)	横手市秘書広報課 0182-35-2162	
		火曜日のポランティア日本語教室	火曜日 17:00~21:00	県南部男女共同参画センター	無料 (テキスト代別)	新田祐子さん 0182-23-5337	
大館市	1	大館市日本語教室	毎週月 17:30~19:30 毎週水 10:00~12:00	県北部男女共同参画センター	無料 (テキスト代別)	大館市企画調整課 0186-43-7027	
男鹿市	1	男鹿市日本語教室	土曜日 10:00~12:00 (月2回)	男鹿市中央公民館	無料	男鹿市中央公民館 0185-23-2251	
湯沢市	2	湯沢市日本語教室 湯沢会場	水曜 10:00~12:00(4月-3月) 第3金曜 19:00~21:00(4月-12月)	湯沢市役所本庁舎 会議室	無料 (期間中消耗品等実費として1,000円)	湯沢市教育委員会 生涯学習課 0183-73-2163	
		湯沢市日本語教室 雄勝会場	木曜 19:00~21:00(4月~12月)	雄勝文化会館 視聴覚ホール	無料 (テキスト代・課外授業実費別)		
鹿角市	1	鹿角市日本語教室	毎週土 13:30~15:30 (5月13日~12月9日)	鹿角市交流センター	無料	鹿角市教育委員会 生涯学習課 0186-30-0292	
由利本荘市	1	由利本荘市日本語教室	毎週金 18:45~20:45 (4月7日~12月22日)	文化交流館「カダレ」	無料 (テキスト代のみ約3,000円)	由利本荘市中央公民館 0184-22-0900	
潟上市	1	潟上市日本語教室	毎週日 10:00~12:00 (月3~4回)	潟上市天王公民館	無料	潟上市天王公民館 018-878-4111	
大仙市 仙北市 美郷町	3	大仙・仙北広域圏日本語教室	毎週火 19:00~21:00 毎週木 10:00~12:00	大曲交流センター	無料	大仙市教育委員会 生涯学習課 0187-63-1111 (内線339)	
			毎週日 10:00~12:00	角館交流センター			
			毎週火 10:00~12:00	美郷町中央ふれあい館			
北秋田市	1	北秋田市日本語教室	毎週日 10:00~12:00	北秋田市ふれあいプラザ	無料	北秋田市教育委員会 生涯学習係 0186-62-1130	
にかほ市	1	にかほ市日本語教室交流会	毎週土 10:00~12:00 (月4回)	象潟公民館	無料 (テキスト代5,000円程度)	にかほ市まちづくり推進課 0184-43-7510	「にかほ市日本語教室交流会」に委託
上小阿仁村	1	ふれあい学級	水曜・土曜	上小阿仁村生涯学習センター	無料	上小阿仁村教育委員会 0186-60-9000	
三種町	1	日本語教室	申込時に相談	八竜公民館	無料	八竜公民館 0185-85-2177	
藤里町	1	藤里町国際交流協会日本語教室	水曜 10:00~12:00 (月2回)	藤里町三世代交流館	無料 (テキスト代別)	藤里町教育委員会 0185-79-1327	藤里町国際交流協会の主催
八郎潟町	1	日本語教室 八郎潟校	第1,2,3木曜 19:00~21:00 (6月~3月)	ロマンの里	無料	児玉医院 歯科 018-875-2092	八郎潟日本語支援サークルおむすびの主催

(平成31年3月現在)

参考資料10 秋田県環日本海交流推進協議会について

秋田県環日本海交流推進協議会

(1) 概要

平成11年5月に設立された、官民が一体となった協議会である。本協議会の設立の目的は、平成10年に策定された「秋田県環日本海交流拠点構想」に基づき、環日本海地域における経済交流をはじめとした様々な交流を推進することにある。

(2) 組織（本体）の構成メンバー

秋田市、能代市、男鹿市、由利本荘市などの自治体を含む会員27団体と、C I Q（Customs：税関、Immigration：出入国管理、Quarantine：検疫）関係者などのオブザーバー12団体により構成される。

(3) 組織構成

協議会本体の下に、有識者から環日本海交流関係施策の方向性等の意見を聴取し、政策提言を行う「環日本海施策懇話会」と、施策・事業を実施する以下の4つの部会を設置している。

①経済交流部会

- ・コンテナ拡充、新航路開設、貿易貨物の集約等
- ・構成員：貿易関係機関・団体、通関業者
- ・事務局：県商業貿易課

②フェリー利用促進部会

- ・フェリー利用の拡大、県民への周知等
- ・構成員：荷主、運送会社等
- ・事務局：県交通政策課

③環境交流部会

- ・中国吉林省環境保護局との交流
- ・構成員：大学、研究機関、民間企業等
- ・事務局：県環境管理課

④友好交流部会

- ・ロシア極東・韓国・中国との友好交流
- ・構成員：民間国際交流団体、報道機関等
- ・事務局：県国際課

参考資料 1 1 海外技術研修員等の受入実績（平成30年度末現在）

①海外技術研修員（Overseas Technical Trainees）

（単位：人）

年度	アジア 92										アフリカ 52						中南米 111						オセアニア 2		その他 16		計					
	中	フ	ネ	バ	モ	イ	ス	シ	カ	ケ	タ	ザ	ガ	リ	エ	マ	モ	ド	ホ	ベ	コ	フ	ア	ハ	ホ	チ		ニ	フ	ト	ロ	ハ
	国	リ	バ	ラ	グ	ラ	ン	ド	ネ	シ	カ	ニ	ザ	ビ	ナ	ア	イ	コ	ス	ル	ン	ビ	ラ	セ	ン	チ		ン	カ	ラ	グ	シ
昭和50年度 ～ 平成19年度	58	4	11	3	1	1	1	1	1	8	12	4	8	1	7	8	4	3	2	3	1	34	35	10	4	2	1	1	1	3	13	246
平成20年度	1																				1											2
平成21年度	1																															1
平成22年度	1																				1											2
平成23年度	1																				2	1										4
平成24年度	1																				1	1										3
平成25年度	1																				1	1										3
平成26年度	1																					1										2
平成27年度	1																															1
平成28年度	1																				1	2										4
平成29年度	1																															1
平成30年度	1																				2	1										4
計	69	4	11	3	1	1	1	1	1	8	12	4	8	1	7	8	4	3	2	3	1	43	42	10	4	2	1	1	1	3	13	273

②海外技術研修員研修科目・国別受入実績(1975~2018)

(単位：人)

研修科目	受入国	ア ジ ア									ア フ リ カ							
		中 国	フ ィ リ ピ ン	ネ パ ル	バ ン グ ラ デ ィ シ ュ	モ ル シ ブ	イ ン ド ネ シ ア	ス リ ラ ン カ	シ リ ア	92 カ ン ボ ジ ア	ケ ニ ア	タ ン ザ ニ ア	ザ ン ビ ア	ガ ナ ナ	リ ベ リ ア	エ チ オ ピ ア	マ ラ ウ ィ	モ ロ ッ コ
工業 関係 63	工 作 機 械								1									
	一 般 機 械 (金 型)	2																
	機 械 製 造 図				1													
	電 子 工 業 (生 産 管 理)																	
	電 気 工 事 ・ 電 気 機 器 ・ 電 子 機 器			1				1									4	
	コ ン プ ュ ー タ 一 関 係	4																
工業 関係 25	電 話 ・ 通 信 信 備										1		1			1		
	自 動 車 整 備		1								7	6	2	1				
	板 金 加 工												1					
	鋳 業 (選 鋳)	1																
	電 力 設 備																	
	磁 気 記 録 媒 体	1																
土木・ 建築 関係 37	都 市 計 画															2		
	造 園 緑 化	1																
	土 木 (調 査 ・ 設 計 ・ 施 工)												1				2	
	建 設 ・ 建 築 (設 計 ・ 施 工)	1														2		
	上 水 道 (保 守)															1		
	下 水 道 (保 守)														1			
農 林 水 産 37	土 質 工 学 (土 質 検 査)															2		
	物 理 探 査																	
	測 量										4		1		1	1	1	
	稲 作	3	2		1													
	野 菜 ・ 果 樹 ・ 花 卉	8		2	1													
	畜 産		1									1	1					
医療・ 保健 61	獸 医 ・ 家 畜 衛 生	2						1										
	森 林 保 護	3																
	木 材 加 工	1																
	淡 水 養 殖				1													
	食 品 加 工	1		1														
	農 業 機 械															1		
福祉・ 教育 29	医 療 (医 師)	22																
	医 療 (看 護 婦)	1		5			1											
	医 療 (医 療 機 器)																	
	医 療 (理 学 療 法)																	
	医 療 (臨 床 検 査)												1					
	環 境 衛 生 (理 美 容)																	
そ の 他 58	社 会 福 祉 (ケ ー ス ワ ー ク)																	
	言 語 障 害 教 育				1													
	小 ・ 中 学 校 教 育										1							
	幼 児 教 育 ・ 保 育																	
	体 育																	
	柔 道 ・ 速 捕 術 師	1											1					
そ の 他 58	企 業 経 営																	
	報 道 (記 者)																	
	ビ デ オ 製 作																	
	写 真						1											
	グ ラ フ ィ ッ ク デ ザ イ ン																	
	家 具 デ ザ イ ン													1				
	商 法 図 案																	
	金 融																	
	環 境 (保 護) 調 査	2																
	考 古 学	1																
	ホ テ ル 業 務	2																
	経 理 ビ ジ ネ ス																	
58	組 織 培 養																	
	調 理																	
	分 子 生 物 学																	
	調 査	1																
	国 際 言 語 文 化	10																
	広 報	1																
ウ エ ブ 制 作																		
計	69	4	11	3	1	1	1	1	1	1	8	12	4	8	1	7	8	4

VI 参考資料

(単位：人)

研修科目	受入国	中南米										111		オセアニア 2		その他 16		計
		ブラジル	アルゼンチン	パラグアイ	ボリビア	チリ	ドミニカ共和国	ホンジュラス	コロンビア	ニカラグア	ペルー	フィジー	トンガ	ロシア	ハンガリー			
工業関係	工作機械																	2
	一般機械(金型)																	2
	機械製図																	1
	電子工業(生産管理)	3																3
	電気工事・電気機器・電子機器	1	1		1								1					10
	コンピュータ関係		12															16
	電話・通信																	3
工業関係	自動車整備				1													20
	板金加工																	1
	鋳業(選鋳)																	1
	電力設備	2	1															3
土木・建築関係	磁気記録媒体						2											1
	都市計画																	2
	造園緑化																	1
	土木(調査・設計・施工)																	3
	建設・建築(設計・施工)	1	2															6
	上水道(保守)																	1
	下水道(保守)																	1
	土質工学(土質検査)																	2
農業	物理探査																	1
	測量																	8
	稲																	6
	野菜・果樹・花卉		2	1														14
	畜産	1				1												5
	獣医・家畜衛生																	2
	森林保護																	3
水産	木材加工															2		3
	淡水養殖																	1
	食品加工																	2
	農業機械																	1
	医療・保健	2	1														11	37
	医療(看護師)	2						1										11
福祉・教育	医療(医療機器)		1															1
	医療(理学療法)	2			1	1												4
	医療(臨床検査)	1																2
	環境衛生(理美容)	3	2	1														6
	社会福祉(ケースワーカー)	1																1
	言語障害	1																1
その他	小・中学校教育																	3
	幼児教育・保育	3	1	1														6
	体育		1		1													3
	柔道・逮捕術																	3
	服飾	4	5	2	1													12
	企業経営	2																2
	報道(記者)	1																1
	ビデオ製作	1																1
	写真	1																3
	グラフィックデザイン	1	2	1														4
	家具デザイン																	1
	商法		1															1
	金融	1																3
	環境(保護)調査		1															3
その他	考古学																	1
	ホテル業	1	1															4
	美容																	2
	経理ビジネス		1	1														2
	組織培																	1
	調理		2	1														3
	分子生物学																	1
	国際言語文化	6	4															21
	広報	1																2
	ウェブ制作	1	1															2
計	43	42	10	4	2	3	2	1	1	3	1	1	3	13			273	

参考資料12 秋田県のホストタウン一覧

平成31年3月31日現在

登録団体名	相手国	概要	登録日
秋田県 大館市 仙北市 美郷町	タイ	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年には美郷町とタイバドミントン協会が東京オリンピック事前キャンプに関する基本合意書を締結した。平成29年と平成30年にナショナルチームの合宿を美郷町において受け入れた。 平成30年には大館市が県内では初となるパラリンピック競技の事前キャンプ受入に関する覚書をタイ脳性麻痺スポーツ協会と締結。 	平成28年1月26日 秋田県、美郷町 平成28年12月9日 大館市、仙北市追加
秋田県 秋田市	フィジー	平成30年にはフィジーの中学生ラグビーチームを秋田市に招待し、同市の中学生とラグビーを通じたスポーツ交流や中学校の授業に参加するなどの教育交流を行った。また、駐日フィジー共和国大使館職員などを招いてフィジー共和国文化交流フェスタを開催するなど、市民参加型の文化イベントも開催した。	平成28年12月9日
秋田県 横手市	インドネシア	平成29年にインドネシアバドミントン協会スポーツ交流に関する基本合意書を締結。協定に基づき、秋田県・横手市の中高生をインドネシアに派遣し、バドミントン青少年交流を実施。今後、インドネシアのバドミントンジュニアチームを横手市に招待し、青少年交流を実施する。	平成28年6月14日 横手市 平成28年12月9日 秋田県追加
鹿角市	ハンガリー	平成30年、鹿角市の中学生をスポーツ交流団としてショプロン市へ派遣し、同市の青少年スポーツチームとバスケットボールによる交流を実施。	平成29年7月7日
秋田県 大湯村	デンマーク	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年、「駐日デンマーク王国大使館と大湯村の総合交流の促進に関する覚書」を締結。 平成30年には、県内高校のボート選手をデンマークに派遣し、現地のクラブチームと合同合宿を実施した。また、村民を派遣した住民同士の交流事業も行っており、今後も継続して派遣交流事業を実施予定。 平成30年、大湯村が東京オリンピックにおけるデンマーク代表チームの事前合宿地に決定。 	平成29年7月7日 大湯村 平成29年12月11日 秋田県追加

参考：首相官邸ウェブサイト

